

年

組

番

名前

1 中央小学校の平川さんの学級では、働くことの大切さについて発表し合うことにしました。平川さんのグループでは、先月、学級に招いた「かがやきの森動物園」の園長の宮本さんにあらためて話を聞くことにしました。次は、代表の平川さんが【手紙の構成】をもとにしながら書いている、動物園への訪問をお願ひする【手紙の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【手紙の構成】

【手紙の下書き】

■前文

(はじめのあいさつ)
季節の言葉や自分のしょうかいなど

■本文

(中心になること)
手紙を出す理由やお願ひする内容など

木々の緑が美しい季節となりました。先日はおいらがしい中、わざわざ中央小学校までおこしいたいただき、ありがとうございます。わたしは、その時、学級を代表してお礼の言葉を申し上げた、六年一組の平川春美です。その後、お元気でいらっしやいますか。

今日は、宮本さんにお願ひがあり、手紙を書きました。たん任の前田先生から事前に連らくを差し上げたかと思ひますが、わたしたちの学級では、働くことの大切さについて調べたことをグループごとに発表し合うことにしました。そこで、わたしたちのグループでは、動物と関わる仕事についてくわしく調べて発表しようと考えました。

つきましては、

A

そのために一度、宮本さんの職場にうかがわせていただくことはできないでしょうか。勝手なお願ひで大変申しわけありませんが、ほう問ができるかどうか、お返事をいただければと思ひます。

お返事には、

B

お返事の内容を確かめさせていただき、そちらへうかがう日時について、できるだけ早くお電話を差し上げようにします。

ご迷わくをおかけしますが、ご協力をいただけますよう、どうかよろしくお願ひします。これからもお体に気をつけてお過ごしくください。

■後付け

(手紙の最後に付ける内容)
名前や日付など

ウ

ア

イ

二

平川さんは、本文の B の中に、宮本さんからのようにして返事をもらうかということについて書こうとしています。次の【平川さんが書いたメモ】の内容をもとに、あとの条件に合わせて書きましょう。

答え

【平川さんが書いたメモ】

● 返事のもらい方…ふうとうの中のはがきを返事に使ってもらう。

● 返事の内容 …ほう問ができる場合↓六月の土曜日か日曜日で、宮本さんのつごうがよい日時をはがきに書いてもらう。

〈条件〉

○ 敬語(相手に敬意を表す言葉)を用いて書くこと。

○ 「お返事には、」に続くように、六十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

※ ◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

Grid for writing the reply, with a diamond marker in the top right corner.

80字 60字

三 平川さんは、手紙の後付けを書こうとしています。【手紙の下書き】の ア・イ・ウ の中に、どのような内容を書くか

よいですか。次の1から3までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

1 中央小学校 六年一組
平川 春美

2 かがやきの森動物園
園長 宮本 真一様

3 平成二十四年五月七日

ア
イ
ウ

1 中央小学校の平川さんの学級では、働くことの大切さについて発表し合うことにしました。平川さんのグループでは、先月、学級に招いた「かがやきの森動物園」の園長の宮本さんにあらためて話を聞くことにしました。次は、代表の平川さんが【手紙の構成】をもとにしながら書いている、動物園への訪問をお願いする【手紙の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【手紙の構成】

【手紙の下書き】

■前文

(はじめのあいさつ)
季節の言葉や自分のしょうかいなど

■本文

(中心になること)
手紙を出す理由やお願ひする内容など

木々の緑が美しい季節となりました。先日はおいらがしい中、わざわざ中央小学校までおこしいたいただき、ありがとうございます。わたしは、その時、学級を代表してお礼の言葉を申し上げた、六年一組の平川春美です。その後、お元気でいらつしやいますか。

今日は、宮本さんにお願ひがあり、手紙を書きました。たん任の前田先生から事前に連らくを差し上げたかと思ひますが、わたしたちの学級では、働くことの大切さについて調べたことをグループごとに発表し合うことにしました。そこで、わたしたちのグループでは、動物と関わる仕事についてくわしく調べて発表しようと考えました。

つきましては、

A

そのために一度、宮本さんの職場にうかがわせていただくことはできないでしょうか。勝手なお願ひで大変申しわけありませんが、ほう問ができるかどうか、お返事をいただければと思ひます。

お返事には、

B

お返事の内容を確かめさせていただき、そちらへうかがう日時についてできるだけ早くお電話を差し上げようにします。

ご迷わくをおかけしますが、ご協力をいただけますよう、どうかよろしくお願ひします。これからもお体に気をつけてお過ごしください。

■末文

(終わりのあいさつ)
相手を気づかう言葉など

■後付け

(手紙の最後に付ける内容)
名前や日付など

ウ

ア

イ

答え

2

二 平川さんは、本文の B の中に、宮本さんからのようにして返事をもらうかということについて書こうとしています。次の【平川さんが書いたメモ】の内容をもとに、あとの条件に合わせて書きましょう。

【平川さんが書いたメモ】

- 返事のもらい方…ふうとうの中のはがきを返事に使ってもらう。
- 返事の内容 …ほう問ができる場合↓六月の土曜日か日曜日で、宮本さんのつごうがよい日時をはがきに書いてもらう。

〈条件〉

- 敬語(相手に敬意を表す言葉)を用いて書くこと。
- 「お返事には、」に続くように、六十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

例

ふうとうの中のはがきをお使いください。もし、ほう問させていただけれる場合は、六月の土曜日か日曜日で、宮本さんのごつごうがよい日時をそのはがきにお書きください。

80字 60字

H24 全国B 1
小学校5・6年

三 平川さんは、手紙の後付けを書こうとしています。【手紙の下書き】の A・イ・ウの中に、どのような内容を書くかよいですか。次の1から3までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

1 中央小学校 六年一組
平川 春美

2 かがやきの森動物園
園長 宮本 真一様

3 平成二十四年五月七日

ア 3
イ 1
ウ 2